

2018年度「いのち・愛・人権」糸魚川展の開催案内
及び啓発物品の購入依頼について

あらゆる差別の解消と人権の確立を広く県民に理解していただくことを目的に、県内各市を会場として持ち回り、毎年開催しています（今回で30回目）。

事業の経費は、各団体からの賛助金と、行政及び教育、労働、経済各団体からの啓発物品の購入収入で充てられています。

つきましては、事業への参加と啓発物品の購入について、御協力をお願いいたします。

1 パネル展示

日 時 平成30年11月21日（水）～11月27日（火）
午前9時～午後5時（初日は午後1時から、最終日は午後3時30分まで）
会 場 糸魚川市民会館 3階会議室ほか
(糸魚川市一の宮1丁目2番1号)

※本市の展示のイメージは裏面のとおり

2 記念講演会

日 時 平成30年11月21日（水） 午後3時～午後4時30分
会 場 糸魚川市民会館 大ホール
演 題 『伝えたいこと 部落問題、その現実から』
講 師 NPO法人 人権センターながの 事務局長 高橋 典男 氏

3 映画上映会

日 時 平成30年11月23日（金・祝）、24日（土）
午後1時30分～午後4時00分（開場 午後1時から）
会 場 糸魚川市民会館 大ホール
演 目 『橋のない川』東陽一監督 1992年製作、住井すゑ原作

※パネル展示、記念講演会、映画上映会とも無料で、事前申し込み不要です（別添チラシ参照）。

4 啓発物品（開催記念オリジナル4色ボールペン）の購入（協力）のお願い

要請数 本市分420本（1本500円）

依頼手順

- ①電子掲示板に各所属長あて依頼文を掲示します。 <10月16日庁議後>
※所属（課）別に購入依頼数を提示させていただきます。
- ②各市区局主管課に啓発物品を持参します。 [10月31日（水）～
※この時に「代金預り証」を持参しますので、お支払いは可能です。 11月 2日（金）]
- ③各市区局主管課より啓発物品購入代金の持参をお願いいたします。
<11月 9日（金）まで>

《参考》	2013年度新潟展	シャープペンシル(500円)	本市分 615本
	2014年度見附展	ボールペン (500円)	本市分 350本
	2015年度村上展	ボールペン (500円)	本市分 350本
	2016年度南魚沼展	ノック式蛍光ペン(500円)	本市分 350本
	2017年度阿賀野展	クリアファイル (500円)	本市分 370枚

**「2017いのち・愛・人権」阿賀野展
昨年の新潟市のパネル展示状況**

拉致問題



人権教育研修会



**「人権教育・啓発推進計画」
パンフレット持ち帰り自由**

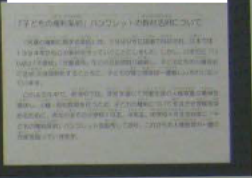


**「障がいのある人もない人も
共に生きるまちづくり条例」
パンフレット持ち帰り自由**

障がい等を理由とした差別解消の取り組み



**「こどもの権利条約」
パンフレットの教材活用**



新潟市

市人権教育・啓発推進計画

**「2018いのち・愛・人権」糸魚川展
新規取組みパネル展示イメージ**

新潟市住民票の写し等の交付に係る本人通知制度

住民票の写し等の不正取得による個人の権利利益の侵害を防止するとともに、住民票の写し等が第三者等に交付された事実を知る権利を保障する制度として、平成30年3月1日に制度開始しました。

登録できる方

- ・新潟市の「住民基本台帳」または「戸籍の附票」に記録されている方
(削除された住民票、または除かれた戸籍の附票に記録されている方を含む)
- ・新潟市を本籍とする「戸籍」に記録されている方
(除かれた戸籍に記載されている方を含む)

通知対象となる証明書・通知内容

- ・住民票の写し、住民票記載事項証明書、戸籍の附票の写し、戸籍謄抄本、戸籍記載事項証明書
(削除された住民票、除かれた戸籍・附票を含む)
- ・「交付年月日、交付請求者の種別、交付した証明書種類、交付通数」を通知

登録に必要なもの

- ・本人確認書類
(運転免許証、パスポート、個人番号カード、等)
- ・代理人が申請する場合は、代理権限を明らかにする書類
(委任状、戸籍謄本、登記事項証明書、等)

申請窓口

- ・住民票については、住所地の区役所
- ・戸籍、戸籍の附票については、本籍地の区役所
- ・郵送で申請可能
- ・代理人により申請可能

【お問い合わせ先】

制度について: 市民生活課 025-226-1013 申請について: 各区役所区民生活課
(中央区は窓口サービス課)

チラシ・市HP
もご覧ください

新潟市 本人通知制度

検索



2018年度

いのち・愛・人権

糸魚川展

きりひらこう！ 人権と共生の世紀



作品テーマ 「あつまりふくらむ ゆめの木」

糸魚川市立ひすいの里総合学校(小・中学部)の児童生徒と糸魚川小学校スマイル学級児童の共同作品です。

入場無料

2018/11/21(水)~11/27(火) 糸魚川市民会館 3階会議室他
糸魚川市一の宮1丁目2番1号
午前9:00~午後5:00 (初日は午後1時から、最終日は午後3時30分まで)

2018/11/21(水) 糸魚川市民会館 大ホール
糸魚川市一の宮1丁目2番1号
午後3:00~午後4:30

2018/11/23(金)、24(土) 糸魚川市民会館 大ホール
糸魚川市一の宮1丁目2番1号
午後1:30~午後4:00 (開場 午後1時から) 演目「橋のない川」

主催：「いのち・愛・人権」糸魚川展実行委員会/「いのち・愛・人権」新潟県実行委員会
新潟県人権・同和センター/部落解放・人権政策確立要求新潟県実行委員会/部落解放同盟新潟県連合会
◆問合せ先 事務局(糸魚川市 市民部 環境生活課 市民生活係内)TEL.025-552-1511

■後援

新潟県、新潟県教育委員会、新潟市、新潟市教育委員会、長岡市、長岡市教育委員会、三条市、三条市教育委員会、柏崎市、柏崎市教育委員会、新発田市、新発田市教育委員会、小千谷市、小千谷市教育委員会、加茂市、加茂市教育委員会、十日町市、十日町市教育委員会、見附市、見附市教育委員会、村上市、村上市教育委員会、燕市、燕市教育委員会、糸魚川市、糸魚川市教育委員会、妙高市、妙高市教育委員会、五泉市、五泉市教育委員会、上越市、上越市教育委員会、阿賀野市、阿賀野市教育委員会、佐渡市、佐渡市教育委員会、魚沼市、魚沼市教育委員会、南魚沼市、南魚沼市教育委員会、胎内市、胎内市教育委員会、聖籠町、聖籠町教育委員会、弥彦村、弥彦村教育委員会、田上町、田上町教育委員会、阿賀町、阿賀町教育委員会、出雲崎町、出雲崎町教育委員会、湯沢町、湯沢町教育委員会、津南町、津南町教育委員会、刈羽村、刈羽村教育委員会、関川村、関川村教育委員会、粟島浦村、粟島浦村教育委員会、新潟労働局、国民民主党新潟県支部連合、立憲民主党新潟県連合(予定)、社会民主党新潟県連合、新社会党新潟県本部、新潟県小学校長会、新潟県中学校長会、新潟県高等学校長協会、新潟県小中学校教頭会、新潟県高等学校副校長・教頭協会、新潟県小中学校PTA連合会、新潟県高等学校PTA連合会、曹洞宗新潟県第一宗務所、曹洞宗新潟県第二宗務所、曹洞宗新潟県第三宗務所、曹洞宗新潟県第四宗務所、真宗光寺派新潟教区、真宗大谷派高田教務所、真宗大谷派三条教務所、真宗浄興寺派浄興寺、浄土宗新潟教区教務所、浄土真宗本願寺派新潟教区教務所、浄土真宗本願寺派新潟教区教務所、日蓮宗新潟県東部宗務所、新潟県神社庁、立正佼成会新潟教区、日本基督教団関東教区新潟地区、天理教新潟教区、日本聖公会中部地区新潟伝道区、「商和問題」にとりくむ新潟県宗教同連帯会議、新潟県仏教、新潟県教職員組合、新潟県高等学校教職員組合、日本労働組合総連合会新潟県連合会、日本郵政グループ労働組合新潟連絡協議会、全農林労働組合新潟分会、情報労働新潟県協議会、自治労新潟県本部、新潟県職員労働組合、新潟県同和教育研究協議会、部落解放同盟新潟県連合会、部落解放・人権政策確立要求新潟県実行委員会、部落解放新潟県共闘会議、新潟県人権・同和センター、新潟県平和運動センター、糸魚川市職員労働組合、BSN新潟放送、N S T、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、NHK新潟放送局、上越ケーブルビジョン株式会社、新潟日报社、毎日新聞新潟支局、朝日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、日本経済新聞社新潟支局、時事通信社新潟支局、共同通信社新潟支局、株式会社上越タイムズ社、エフエムラジオ新潟、株式会社エフエムラジオ新潟、FM PORT 79.0、エフエム上越株式会社、東日本電信電話株式会社新潟支店、東日本旅客鉄道株式会社新潟支社、株式会社加賀田組、大同生命保険新潟支社、新潟県経営者協会、新潟県商工会議所連合会、新潟県商工会連合会、新潟県中小企業団体中央会、新潟県労働金庫、糸魚川商工会議所、能生商工会、青海町商工会、明星セメント株式会社

(※不同/9月27日現在)

さべつ みぬ やしな じんけん どうと まな あい じんけん いと い がわてん
差別を見抜く力を養い人権の尊さを学ぶ「いのち・愛・人権」糸魚川展

写真パネルの展示

県内にも許されない差別が現実にあります

■ 差別は今も…どんな差別が隠されていますか？



川の両側で堤防の高さが違う。
もし水があふれたらどうなるだろう。



洪水の後の移転先では被差別部落の道路は沢
で分断された。

■ 誇るべき被差別部落の仕事



▲「長岡の腑分(人体解剖)図」より

江戸時代後期、越後(新潟県)で、被差別部落の人々の協力のもとに、藩医自らが執刀して、腑分(人体解剖)が行われた。この絵図には、身分の差別をこえて、被差別部落の人々と藩医達が、医学の発展のために協力している姿が描かれている。彼らの熱い思いが、日本の近代医学を生み出す原動力となっていった。

■ いじめ

いじめは人権侵害 いじめはいじめをする側が100%悪い
 どのような社会にあっても、いじめは絶対許されない、いじめる側が悪い。また、いじめをはやし立てたり、傍観したりする行為もいじめる行為と同様に許されない。

もし、あなたの中に「いじめを止めさせたい」という気持ちがあるのなら、まずは、親や先生などの大人に知らせてください。だれかに知られるのが心配だったら、いじめ電話相談の人に知らせてください。あなたの秘密は守られます。

■ 差別と闘って…結婚差別



「息子をかえせ」とせまるIさんの父親とそれを止めるIさんの母親。

Iさんは結婚差別で愛をひささかれ自ら命を絶った。

■ 差別と闘って…えん罪



1963年埼玉県でおきた女子高生殺害事件。被差別部落の石川一雄さん(24才)が犯人とされ、32年間もの間、獄中にとじこめられた。石川さんは、現在(79才)も無実を訴え聞いています。

■ あらゆる差別からの解放をめざして

- 子ども、障がい者、女性、高齢者、新潟水俣病、外国籍住民、在日韓国朝鮮人…

記 念 講 演 会 「伝えたいこと 部落問題、その現実から」

- 講 師 NPO法人 人権センターながの 事務局長 高橋 典男 氏
- ◆ と き 2018年11月21日(水) 午後3:00～午後4:30
 - ◆ と ころ 糸魚川市民会館 大ホール(糸魚川市一の宮1丁目2番1号)
 - ◆ 参加費 無料(どなたでも、ご自由においでください。)
 - ◆ 問合せ 事務局(糸魚川市 市民部 環境生活課 市民生活係内) TEL.025-552-1511

